

平成20～24年度（5年間）の森林湖沼環境税活用事業の実績

事業区分（事業名）	事業内容	H20	H21	H22	H23	H24	合計
① 森林環境保全のための適正な森林整備の推進							
森林機能緊急回復整備事業	○水源かん養機能など森林の持つ公益的機能を回復させるため、間伐の実施に対し補助 ○間伐を効率的に実施するために必要な作業道の開設に対し補助 ○間伐推進員の配置に対する補助 ○未利用間伐材の搬出に対する補助	1,242ha *炭素吸収量 2,236炭素ト/年	1,326ha *炭素吸収量 2,387炭素ト/年	1,156ha *炭素吸収量 2,080炭素ト/年	1,413ha *炭素吸収量 2,543炭素ト/年	1,237ha *炭素吸収量 2,227炭素ト/年	6,374ha *炭素吸収量 3,400炭素ト/年 (5年間累計) 312,181m 延べ12,627人日 3,384m ³
身近なみどり整備推進事業	○地域にとって良好な生活環境ややすらぎの場をつくるため、平地・里山林の整備に対し補助	118ha *炭素吸収量 83炭素ト/年	201ha *炭素吸収量 141炭素ト/年	195ha *炭素吸収量 136炭素ト/年	262ha *炭素吸収量 183炭素ト/年	243ha *炭素吸収量 170炭素ト/年	1,019ha *炭素吸収量 2,000炭素ト/年 (5年間累計)
森林づくり推進体制整備事業	○林業労働力を補完するための補助作業員の養成 ○高性能林業機械の導入に対する補助 ○間伐等の作業を効率的に行う高性能林業機械のレンタル経費に対し補助	60人 3台 延べ27か月分	55人 6台 延べ35か月分	延べ51か月分	延べ88か月分	延べ110か月分	延べ311か月分
県産材流通・加工体制整備事業	○原木市場、木材乾燥施設、ラミナ製材工場等の整備に対し補助			原木市場 木材乾燥施設	ラミナ製材工場		原木市場 木材乾燥施設 ラミナ製材工場
② いばらき木づかい運動の推進							
いばらき木づかいの家推進事業	○県産材の利用促進と需要拡大を図るため、新築木造住宅の建築に対し補助	150戸	150戸	150戸	323戸 ①通常分300戸 ②震災分23戸	411戸 ①通常分350戸 ②震災分61戸	1,184戸
いばらき木づかい環境整備事業	○県産材の利用促進と木の良さを普及啓発するため、公共施設の木造化・木質化や机など木製品の導入に対し補助 ○ベンチのデザインコンペと最優秀作品の設置	公共施設整備 5施設 木製品導入 10施設 100基	公共施設整備 8施設 木製品導入 21施設	公共施設整備 8施設 木製品導入 32施設	公共施設整備 8施設 木製品導入 41施設	公共施設整備 14施設 木製品導入 53施設	公共施設整備 43施設 木製品導入 163施設 100基
③ 県民協働による森林づくりの推進							
いばらきの森普及啓発事業	○森林湖沼環境税の意義や森林の働き・重要性等を啓発するため広報を実施 ○地域の森林づくり活動などを促進するため、NPO団体などに対し補助	パンフレット作成 普及啓発用DVD作成 いばらき森の感謝祭 「ひばり」特集記事掲載 49団体	パンフレット作成 いばらき森の感謝祭 「ひばり」特集記事掲載 30団体	パンフレット作成 「ひばり」特集記事掲載 20団体	パンフレット作成 「ひばり」特集記事掲載 20団体	パンフレット作成 「ひばり」特集記事掲載 PRキャラバン実施 20団体	パンフレット作成 「ひばり」特集記事掲載 ほか 139団体
森林環境教育推進事業	○子供たちが自然にふれあい、体験学習ができる学校林等の整備に対し補助 ○森林の大切さや林業の役割を学ぶ機会として、小学生と保護者を対象に間伐の現場見学や木工体験等を実施	12校 (参加者1,604人) 411人	12校 (参加者1,634人) 443人	12校 (参加者1,774人) 382人	12校 (参加者2,340人) 415人	12校 (参加者1,512人) 392人	60校 (参加者8,864人) 2,043人